

安心・安全／公正・公平な街づくりに全力投球！

神戸市議員(須磨区・5期)
福祉環境委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会委員
国民民主党・友愛神戸市議員団 団長

大井としひろ 市会報告 vol.95

2022年11月号



編集・発行:国民民主党・友愛神戸市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-3-1 神戸市役所1号館26F TEL:(078)322-5772 FAX:(078)322-5773 MAIL:info@kobe-001.com

令和4年第2回定例市会9月議会開催 期間(9月14日~10月25日)

須磨区民の皆様いつもお世話になります。国民民主党・友愛神戸市議員団団長の大井としひろです。決算市会と言われる9月議会では会派を代表して、9月22日に久元市長以下執行部に「神戸港の防波堤等の多目的使用について」、「精神科病院の实地指導について」、代表質疑をいたしました。また、決算特別委員会が9月26日から開会し、第一分科会の局別審査での質疑要旨の報告です。



9月22日代表質疑

「神戸港の防波堤等の多目的使用について」
「精神科病院の实地指導について」

「神戸港の防波堤等の多目的使用について」

Q 大井としひろ

神戸港内での防波堤等への渡船利用者による渡船について、昭和48年に制定された神戸市港湾施設条例第3条(使用の許可)「港湾施設を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。」このことを理由に昨年、突如、渡船及び港湾施設内の釣りを禁止されたと聞いております。

私のところには、職場の仲間や市民からお怒りの御意見を多く頂戴いたしました。

今も根強い国民の海洋性レクリエーションに対するニーズは高いにもかかわらず、神戸市のこのようなやり方は、市民を海洋から遠ざける要因になりはしないかと危惧をいたしております。

国土交通省のガイドラインでは、地域の活性化のため、防波堤を釣り場にすることを認め、防波堤でのレジャーとしての釣りは、各自自治体の判断で推進できるとされております。

特に、大阪市では、釣り事業者と協議会を立ち上げ、防波堤の一部を開放しております。神戸港でも、防波堤を多目的に活用できるか否かを、神戸市民や釣り関連の利用者等と連携協議する協議会などを作ってはどうか御見解をお伺いいたします。

A 市長

防波堤での釣りにつきましては、これまでも状況を確認し、渡船事業者や釣り人の方々に対して、再三注意喚起を行ってまいりましたが、違法に柵を乗り越えたりするなど、効果がなかったことから、防波堤に釣り人を渡すことが禁止であることを令和3年10月に改めて通知をさせていただきました。

本来、目的以外の使用に当たりましては、ハード面、ソフト面を組み合わせた安全対策の徹底を前提として、渡船事業者、釣り団体など利害関係者と協議会を設置し、その中で利害関係者において安全対策や管理運営体制、費用などを検討することとなります。

具体的には、波浪に耐え得る転落防止柵や救命浮き輪、昇降用はしごなどの設置、警戒船や監視員の配置、緊急連絡体制の構築などが必要となり、現実的に沖合の施設でこの体制を整えることは、費用負担を含め困難であり、防波堤での釣り使用を認めることは難しいと考えております。

一方、神戸港内では、神戸空港島北側の親水護岸におきまして、釣りを楽しんでいただけるようになっておりますし、さらに六甲アイランドのマリンパークにおきましても、今年の5月に釣りの実証実験を行っております。

今後、レジャーとしての釣りの需要にどのように対応していくのか、さらに検討を深めていきたいと考えております。

要望 大井としひろ

神戸市だけがこういう形で、最終的には岸壁も禁止だということだと思います。市民の皆さんが怒っているというのは、この前の西神戸ゴルフ場の問題もそうですけども、やっぱり若い人々を中心に大変怒っておられる。それだけは伝えておきます。

何より神戸港内の安全第一が最優先ですけれども、大阪市や名古屋市などの他都市では、港湾施設に安全対策を講じて、市民ファーストの取組で釣り人や事業者とも、共存共栄の取組を行っております。

ぜひ、久元市長におかれては、一律に神戸港は釣り禁止ではなく、岸から近く、需要の高い須磨海岸の防波堤等安全対策を徹底し、ルールやマナーを守って楽しい釣りができるよう、市民の側に立った大岡裁きをよろしくお願ひしたいと思います。

神戸市民が海洋に触れ合う機会を充実させていただいて、神戸経済の活性化にも資する地域振興の取組として、海上に関するレクリエーションの推進を今後とも是非よろしくお願ひしたいと思います。



「精神科病院の实地指導について」

Q 大井としひろ

精神科病院に対する实地指導についてお伺いいたします。神出病院の虐待事件は大変悲惨な事件でありました。神出病院のみならず、他の市内精神科病院においても、今後同じような事件が起こらないよう、市としても必要な指導を行うべきと考えます。

令和4年5月2日に公表された神出病院の第三者委員会報告書において、事件以前の市の神出病院に対する实地指導はどのように改善されているのか、それに伴う効果はどのように出ているのか、お伺いいたします。

また、9月13日の神戸新聞の朝刊に、「神出病院虐待事件調査報告書を読んで」と題して、精神科医で元関西学院大学教授の野田正彰氏が寄稿文を寄せておられます。この寄稿文について、市長の御感想をお伺いしたいと思います。

A 市長

9月13日の神戸新聞に寄稿されました精神科医野田正彰先生のこの寄稿文は私も読ませていただきました。

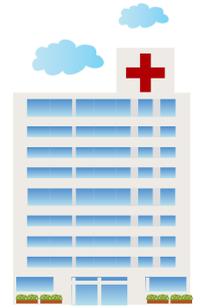
読ませていただきまして、大変読むのがつらい内容が書かれてありまして、このようなことが絶対に今後起きはならない、起こらないようにしなければなりません。そのためにも神戸市の役割も大変重要であり、再発防止に向けた対応をしっかりと行っていきたいという感想を持ちました。

A 副市長

現在、神戸市内には精神科病院は14病院ございます。全ての精神科病院に対して毎年1回、实地指導を行っている。今回の神出病院の事件発覚後、速やかに实地指導の方法を強化し、令和2年度の实地指導から強化した対応を取っている。

具体的には、实地指導の日数を倍増する形で1日だったのを2日間に増やし、この増やした時間で病院の各病棟におきまして、病院職員、また患者、それぞれへのヒアリングを実施するとともに、神戸市の精神保健指定医による入院患者に対する直接の診察でございます。また、患者の件数も大幅に増やすなど、顕在化しにくい不適切事例を早期発見するという視点で取り組んでいる。

また、第三者委員会報告において、神戸市に対する指摘も踏まえて、今後、虐待が強く疑われるなど、必要な場合は、予告期間なしでの实地指導を実施することとしている。



9月26日~決算特別委員会第一分科会

決算特別委員会で、会派を代表して、以下について質疑しました。詳しくは、「大井としひろチャンネル(YouTube)」をご覧ください。

9月26日 行財政局関係

●風通しの良い職場環境づくりについて

9月27日 企画調整局関係

●ポータルサイト「スマートこうべ」の現状について

9月29日 交通局関係

●地域実態に応じた市バスの運行について

●新たな収入源の検討について

9月30日 都市局関係

●多井畑西地区の活用について

●里山の保全とマッチした新たな活用策について

●須磨多聞線の早期整備について

●須磨北部のニュータウンの活性化について

10月4日 建築住宅局関係

●若年・子育て世帯への住宅支援について

本会議場での質疑の様子を映像でご覧ください



大井としひろチャンネル

検索

令和4年度 10月補正予算案の概要

新型コロナウイルス感染症対策として、オミクロン株対応ワクチン接種等に必要な体制を確保するとともに、コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する市民等の負担軽減を図るための補正予算を編成する。

一般会計 200億1,200万円

補正予算の内容

①新型コロナウイルス感染症への対応 ワクチン接種体制の確保

57億400万円 健康局

オミクロン株対応ワクチン接種等に必要な体制の確保

②コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する市民等への支援

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 127億5,000万円 福祉局

住民税非課税世帯等に対し、給付金を支給(1世帯あたり5万円)

新生児子育て世帯への緊急支援給付金 5億4,500万円 子育て家庭局

出産をはじめ様々な出費が重なる新生児子育て世帯に対し、給付金を支給(R4.4.1~R5.3.31生まれの児童1人あたり5万円)

介護・障害福祉サービス施設等への運営支援

5億6,000万円 福祉局

介護・障害福祉サービス施設等に対する光熱費等の高騰対策の拡充(支援増額、訪問介護・訪問看護事業所等追加)

児童福祉施設等への運営支援

1億8,000万円 子育て家庭局

児童福祉施設等に対する光熱費等の高騰対策の拡充

学校給食における食材費高騰対策

1億7,100万円 教育委員会

市立小・中学校等における学校給食食材費の高騰対策の拡充

子ども食堂への運営支援

1,200万円 子育て家庭局

子ども食堂に対する食材費等の高騰対策

生活困窮者支援を実施するNPO等への支援

3,000万円 企画調整局・福祉局・子育て家庭局

生活困窮者に対して食支援等を実施するNPO等の人材確保等を支援(最大50万円/団体)

NPO等の人材確保に向けたインターン・就職説明会の実施

生活に困窮する若者の相談支援に取り組むNPO等への支援(コーディネート機能の強化)

銭湯への経営支援

1,000万円 健康局

神戸市浴場組合連合会に対するガス・重油等の高騰対策の拡充

大学発アーバンイノベーション神戸

5,000万円 企画調整局

エネルギー価格高騰や生活困窮者対策等の社会課題に対応した技術開発に関する提案募集の実施

神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

神戸市議員

大井としひろ

事務所 〒654-0012 神戸市須磨区飛松町2丁目1番20号フォルヴィア板宿101号室
Tel 078-732-7211 Fax 078-743-6155

メールアドレス ooi@kobe-001.com 公式ホームページ http://kobe-001.com

おーいブログ http://blog.goo.ne.jp/kobeooi You Tube 大井としひろチャンネル

ツイッター KOBESUMA_OOI

大井としひろ

検索

